

9番	宮菌伸仁 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、LGBT (主体「誰」例えば女性、外国人等) の理解と支援について</p> <p><b>【質問趣旨】</b> 厚生労働省によりLGBTは医学的な位置づけがされている。しかし日本社会の中での認識や理解度は低く、職場や学校内で様々な課題に直面している。LGBTの当事者は日本国において、全人口の約7～8%と統計上の数値がある。</p> <p>性的な多様性は、当事者以外は気づきにくく、LGBTの存在を抽象的にわかっている。性の多様性について偏見が未だにある。当事者がカミングアウト(告白)しにくい社会であり生活面で見えない差別がある。</p>	<p>(1) LGBT の考え方について</p> <p>(2) LGBT の方々へ対応した行政の取り組みについて</p>	<p>① LGBTについて本市はどのように受けとめているか見解を伺う。</p> <p>② 性的マイノリティ(性的少数者)に配慮した行政の取り組みについて、現状どのように対応しているのか具体的な事例を伺う。</p> <p>① 戸籍・性別変更の近年における件数と動向及び本市での対応を伺う。</p> <p>② 今後は対象となる方々は増加傾向にあると予測できる。例えば現在水戸市では「性的マイノリティ(性的少数者)に関する電話相談」を開設している。本市における相談支援体制の構築についてどの様に考えているのか見解を伺う。</p> <p>③ 性的マイノリティ(性的少数者)の方々への偏見や差別意識が克服されるためにも協議会等を設置し、暮らしやすい環境整備をすべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>④ 同性パートナーシップ証明導入について、例えば茨城県では同性同士など性的マイノリティ(性的少数者)のカップルに証明書類を発行する「パートナーシップ宣誓制度」を導入した。また世田谷区、札幌市なども同様の制度を導入している。本市としての見解を伺う。</p> <p>⑤ 申請書等、男女を記載する必要の無い書類には、男女の記入欄は無くすべきと考えるが見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

9番	宮菌伸仁 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>文部科学省は平成27年4月にLGBTの児童についての配慮を求める通知を全国の小中高校に出した。そして翌年の平成28年4月にその具体的な対応の指標として、教職員向け周知のパンフレットが配布された。</p> <p>社会・教育現場においても正しい理解が必要と考える。今後本市においてどのような対応をしていくのか見解を伺う。</p>	<p>(3) LGBT に対応した公共施設について</p> <p>(4) 学校での環境づくりについて</p>	<p>① 公共施設の多目的トイレやマークの記載について現状はどのような対応をしているのか伺う。</p> <p>② 同性パートナーが市営住宅や県営住宅に入居したい意向が示された場合どのような対応をするのか見解を伺う。</p> <p>③ 公共施設において様々な対応が必要と考えるが、今後の行政としての取り組みについて見解を伺う。</p> <p>① 本市における学校教育界でのLGBTについて、関係者の統一見解もしくは情報を共有し、対応能力を向上させていくべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>② ありのままの自分でも差別されないという考え方が望ましいと考える。相談しなければ問題が解決しないのではなく、相談しなくても問題が解決できる環境づくりが必要と考えるが見解を伺う。</p> <p>③ 児童・生徒を呼び出す場合に、見た目と呼称が違う場合、統一した対応が必要と考えるがどのように対応しているのか見解を伺う。</p> <p>④ 対象者と思われる児童や生徒を含めた全ての児童・生徒等に小・中学校でのセクシャリティーに関する基礎教育をすべきと考えるが見解を伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

9番	宮菌伸仁 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>⑤ L G B Tに関して本人はもとより親においても大きな課題になると推察ができます。この場合学校の対応はどの様にしていくのか見解を伺う。</p> <p>⑥ 制服・髪型についてどの様な配慮がしてあるのか見解を伺う。また今後においてどの様な課題があるかと考えるが見解を伺う。</p> <p>⑦ 学校環境でトイレ・更衣室・授業・水泳・部活動の設置はどの様な配慮がしてあるのか伺う。また今後においてどの様な課題があるかと考えるが見解を伺う。</p> <p>⑧ L G B TとL G B Tではない人を比べたときに、一方には権利があり、他方にはそれがないという不均衡が生じている。この現状を是正するために栃木市では、人々の性的指向・性自認「S O G I」(属性・特徴「何」例えば性別、人種、国籍等)の多様性を理解し、適切な業務を行うために職員及び教職員に対しガイドラインを作成した。また山形市では基礎知識を分かりやすくするためにハンドブックを作成した。本市において課題を克服し理解力を向上させるには教職員の研修が必要不可欠と考えるがどの様に考えているのか見解を伺う。</p> <p>⑨ 教育現場において様々な対応が必要と考えるが、今後の教育行政としての取り組みについて見解を伺う。</p>

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。